

全会津U15バスケットボール交流会 実施要項

- 1 主催 会津バスケットボール協会
会津バスケットボール協会U15部会
- 2 期 日 令和2年8月1日(土) 女子予選リーグ(トーナメント)
2日(日) 男子予選リーグ(トーナメント)
8日(土) 男女決勝リーグ
- 3 会 場 押切川公園体育館(1日・2日・8日)
喜多方市立第一中学校体育館(1日・2日)
- 4 大会方式 予選リーグ: 5つのブロックに分けて予選リーグ(トーナメント)
3チームのリーグ戦3つ、4チームのトーナメント2つ
決勝リーグ: 各予選1位チーム、合計5チームによる変則リーグ戦
- 5 競技上の規定
(1) 最新のバスケットボール競技規則(official Basketball Rules)による。但し、1クォーターは8分とする。
(2) マンツーマンディフェンスの基準規則による。
(3) 組み合わせは7月上旬の理事会で決定する。全会津新人戦ならびに選手権大会会津地区予選の結果をもとに決定し、参加校に報告する。
- 6 参加資格 中体連所属のチームとする。
- 7 日 程
開場 8:00～ 監督会 8:20～ 開会式 実施しない
競技開始 9:00～ 閉会式 実施しない

	第1試合	第2試合	第3試合	第4試合	第5試合
1日・2日 押切川公園	9:00	11:20	13:40	/	/
1日・2日 喜多方一中	9:00	10:40	12:20	14:00	/
8日 押切川公園	9:00	10:40	12:20	14:00	15:40

- 8 練習割当 各チーム30分間1回のコート練習を認める。
<練習時間> ①8:00～第1試合以外のチーム ②8:30～第1試合のチーム
- 9 参加申込
(1) 参加・不参加の意向を 喜多方一中 柳沼宛にメール・FAXにて報告する。
6月27日(土) 12:00まで
(2) 正式申込は 喜多方一中 柳沼 より送られてきた形式に必要な事項を記入しプリントアウトしたものに押印の上、大会当日に大会本部に提出する。
(3) 大会参加料は1チーム3000円とする。大会当日開場にて財務担当に納入する。
(4) プログラム作成用に参加申込書を入力し、それを 喜多方一中 柳沼までメール送信する。
7月22日(水) 厳守
送信先: guruguru0423@gmail.com

10 大会・競技役員

- ◇ 大会会長 山内 雅直(会津バスケットボール協会U15部会会長)
- ◇ 大会委員長 柳沼 勝(喜多方一中)
- ◇ 大会副委員長 永島 忠(喜多方三中)
- ◇ 審判委員長 渡部 佳規(会津学鳳中)

11 競技上の注意

- (1) ベンチは組み合わせ番号が若いチームがテーブルに向かって右側とし、ユニフォームは原則として淡色（白色）とする。但し、2回戦以降については、対戦する両チームの話し合いの上変更してもよい。
- (2) ユニフォームは淡濃色・淡色の各ユニフォームを準備し、濃淡同番号とする。その他、身につけるものは、競技規則に準ずる。
- (3) ベンチには入れるのは、学校代表・コーチ・アシスタントコーチ・マネージャー・トレーナー各1名と選手15名以内とする。（外部コーチは認めるが、確認証は必要としない）
- (4) メンバーチェンジは、ユニフォーム姿で速やかに行う。
- (5) ゲーム中にベンチエリアで立って指導できるのは1名とする。
- (6) タイムアウト時は、選手をベンチに座らせておく。
- (7) テーブルオフィシャルについては、各校で十分に指導しておく。

12 会場使用上の注意

- (1) 会場での土足は厳禁とする。上履きのままで外に出ることも絶対にしない。
- (2) トイレ以外の各部屋への出入りを禁止する。
- (3) トイレを含めて会場や施設は、丁寧に使用する。
- (4) 貴重品や荷物等の管理は、各学校・個人で責任を持って行う。
- (5) ゴミは各学校・個人での持ち帰りを徹底する。
- (6) コートへの水類の持ち込みを認める。ただし、吸い口やふたのあるものとする。
- (7) 鳴り物の応援については禁止とする。
- (8) 各顧問は会場使用上の注意をしっかりと選手に指導徹底をお願いします。
- (9) 駐車場が狭い会場もあるので節車にご協力ください。

13 新型コロナウイルス感染症予防対策について

- (1) JBAから出された「活動再開に向けたガイドライン」に基づいて対策を講じる。

① 大会参加者（選手・スタッフ）の遵守事項

- ・大会当日にチェックリストにて体調を確認し、体調がよくない場合は参加を見合わせる。
- ・マスクを必ず持参し、競技時以外はマスクを着用する。
- ・大会参加に当たり各家庭からの参加承諾書の提出を必須とする。

② 諸室等

- ・アルコール消毒液を設置する。
- ・すべてのドアおよび窓を空ける。
※3密の発生を阻止する。ドアノブを介した接触感染を防止する。
- ・座席を設置する場合はお互いに正面に座らないように配慮する。

③ 手洗い場所・トイレ

- ・ポンプ式液体洗剤または泡石鹸を用意する。
- ・「手洗いは30秒以上」の掲示を準備する。
- ・アルコール消毒液を設置する。
- ・「便器のふたを閉めて汚物を流す」ように表示する。
- ・手ふき用のペーパータオルを設置する。

④ 更衣室・ロッカールーム（選手は使用しない）

- ・広さにゆとりを持たせる。難しい場合は、一度に入室する利用者の制限を行う。
- ・室内スペース内で複数の利用者が触れると考えられる場所の消毒を行う。
- ・換気扇を常に回す。2つ以上のドアなどを常時開放して換気を行う。

⑤ 参加者が運動を行う際の留意点

- ・タオルやスポーツドリンクの共用をしない。
- ・指定場所のみ飲食を可能とする。但し、対面での飲食を禁止する。
- ・マスク着用の義務化による熱中症の発生防止に努める。水分補給の呼びかけを行う。

⑥ 組み合わせ・会場準備上の留意点

- ・1会場に集まるチーム数が多くならないように会場数を増やして大会を運営する。
また、休憩スペースは広さをゆとりを持たせ、他の利用者と密になることを避ける。
- ・会場で活動する時間が長くないよう大会の運営時間を配慮する。

⑦ 大会運営上の留意点

- ・アップは屋外を原則とし、屋内でのアップはストレッチのみとする。
- ・前試合のハーフタイムでの練習はしない。
- ・試合終了後、選手が退場した後に次のチームの選手が入場する。
- ・試合と試合の間は、除菌作業も含め20分程度空ける。